



30年度 学校だより

<学校教育目標>

やさしく かしく たくましく

せんだん

全国学力・学習状況調査まとめ号

平成30年10月5日

掛川市立西山口小学校

4月に実施した全国学力・学習状況調査の結果をまとめました。実施したのは6年生ですが、どの学年にとってもかわりのある内容です。結果から西山口の子どもたちの今（実態）を知り、どんな働きかけをしたらよいか一緒に考えていきましょう。

結 果

【教科に関する調査結果】

		県比較	全国比較
国語	A	●	●
	B	○	◎
算数	A	●	●
	B	○	○
理科		●	●

A：知識に関する問題

B：活用に関する問題

☆平均を上回る（+5%以上）

◎平均をやや上回る

○ほぼ平均（±1%以内）

●平均をやや下回る

▲平均を下回る（-5%以下）

【学習状況に関する調査結果（一部抜粋）】

質問内容	県	全国
家の人と学校での出来事について話をする	☆	☆
先生は、自分のよいところを認めてくれている	◎	☆
自分にはよいところがあると思う	☆	☆
人の役に立つ人間になりたいと思う	◎	◎
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	◎	◎
課題解決に向けて、自分で考え自分から取り組んでいると思う	◎	◎
自分の考えがうまく伝わるよう、工夫して発表していると思う	●	●
話し合う活動で、考えを深めたり、広げたりできていると思う	◎	◎
地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がある	☆	☆
新聞を読んでいる	◎	◎
テレビやインターネットのニュースを見る	◎	◎
今住んでいる地域の行事に参加している	☆	☆
毎日、同じくらいの時間に寝ている	●	●
毎日、同じくらいの時間に起きている	◎	◎

国 語

成果と課題

○A、B問題共に、「話すこと・聞くこと」の領域の問題で正答率が県・全国平均（以下、「平均」）を上回りました。「きく」活動を取り入れた本校の授業が成果となっていると思います。

●国語Aにおいて、「漢字を文の中で正しく使う問題」が5問出題されましたが、平均を下回る問題が多かったです。

●県・全国でも同じ事は言えますが、条件が与えられ（字数制限あり）、文章を書く問題の正答率が低かったです。

算 数

- A問題は、正答率が平均を下回りましたが、「数と計算」、「図形」の領域で平均を上回りました。計算する力があり、図形に関する基礎的な理解ができている児童が多いです。
- B問題は、正答率がほぼ平均でした。「図形」「数量関係」の領域では、平均を上回りました。県・全国的に正答率が低かったグラフに関する問題では、平均を上回りました。
- A問題で正答率が平均より大きく下回る問題が2問ありました。(4(2)…単位量あたりの大きさの意味を問う問題、9…折れ線グラフから変化の特徴を読み取る問題)。

理 科

3年に1度行われます。

- 2(2)…「流れる水の働き」で、本当の自然現象(正しい結果)とは異なる他者の予想の場合、どんな結果になるかを問う問題が出題されました。今まで出題されることがない問題でしたが、平均を上回る正答率でした。問題をしっかり読み、思考を働かせている児童が多いと思います。
- 4年生で学習する「動物のからだのつくりと運動」が出題されました。からだを動かすしくみの問題で、平均を下回りました。特に、「関節」という言葉を問う問題の平均が低かったです。観察・実験の器具の名称とともに、大切な言葉についてはしっかり押さえていきたいです。
- 5年生で学習する「もののとけ方」で思考・表現に関する問題の平均が低かったです。

児童質問紙

- 「家の人と学校での出来事について話をする」に関する回答が平均を大きく上回りました。「わんわんわん運動」の成果が表れていると感じます。地域の行事にも参加する児童が多く、保護者の方の協力に感謝です。
- 今年度の6年生も自己肯定感が高い児童が多いです。
- 日々の授業で、伝わるように「工夫して発表」が平均より低かったです。
- 毎日、同じ時刻に寝ていると回答した児童の割合が平均より低かったです。

対 策

- ①国語・算数では、B(活用に関する)問題が良い結果でした。今後も、「きく活動を取り入れた学び合い」の時間を確保した授業に取り組んでいきます。また、漢字・計算などの基本的な学習も大切にしていきます。保護者の方には、宿題の見届けを今後もお願いします。
- ②児童質問紙で、全ての教科で「時間が足りなかった」と回答する児童が多かったです。問題を読み込むのに時間がかかったと思われます。このような問題にも慣れさせていきたいです。
- ③寝る時刻等、規則正しい生活をするように学校でも呼びかけます。ご家庭の協力もお願いします。